慶應義塾大学学術情報リポジトリ

Keio Associated Repository of Academic resouces

<u> </u>	
Title	フィリボヴィッチ氏 気賀勘重解説 経済政策後編上巻
Sub Title	
Author	三邊, 金蔵
Publisher	三田学会
Publication year	1910
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.3, No.5 (1910. 5) ,p.627(123)- 628(124)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	新著紹介
Genre	Article
	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19100515-0123

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって 保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

そのは自己周圍の關係に在り。然れども未だ自己の物質的實在以外を知らざるに於ては專ら事物にては自己の人類に對する關係を追究すべし。是れては自己の人類に對する關係を追究すべし。是れた為すは吾人が全生涯、於ける當然の本分にして此の時期より開始すべきものなり、然れども未だ自己

ずと。 芽弦に萌し、 以て示すべしとは余の反覆して已まざる處なり、 接し師に倣び歴史を研究するに由 的謙遜の性質を造くるによりて爲し得べく而 すは情緒的生活なり。『心情の始めて動 善惡兩性の 0 殿によりて数へ得べき處のもの 進まんとするものにして而して之れが基礎を成 」此訓錬は幼年時 き發展を爲すは訓言によるに非ずし によるべ 教訓は言語を以て與ふべからず行動を 潜在する自己の愛は今や全然善に向 始めて愛憎を感ずるや善悪の感念生 からず」。是れ 代の消極的訓錬を以て自然 に如何なる事と りて達すべきな くや良心 0 て人に して う

> るの精神は其の教育の結果なり ら平和の木鐸を以て任ずるものなり、 のに對 歴史上より其の教訓をとるべきなり。 若し其の經驗にして危險なるものなる時は吾人は に當りては嚴然として一步をも借さず、他人を擁 きを教へられ殊に貧しきもの及び歴制を受くるも に執着して止まらしむるを可とす、 は質 何等の結果を生ぜざる時は青年をして其の經驗 己の經驗によりて獲得し得られざるものなし。 加 き危険なる説を爲したるに非ざるは明かな するに當りては極めて敏捷なりと雖も又自 悪を避くるのみならず進んで善をなすべ なる倫理上の智識と雖も他人の經驗或は て同情の涙を濺ぎ自己の權力を主張する は親しく罪惡の結果を經驗し り以て罪惡を犯すてとなかるべしと云 7)> くてエ 平和を愛す 其經驗にし ξ

十八才に至りて未だ之れを敎ゆべからず。如何と五才の折には彼は自ら靈魂を有することを知らず之れと同時に刄宗敎々育をも受くるものにして十

舌上の模擬たるに終るべし、を知ることなくして終るの危險あればなり。」と此を別ることなり。若し之れを知ること早きに失すを見るべきなり。若し之れを知ること早きに失する時は兒童の得る處の宗教観念が單に形成に過きを別ることなくして終るの危險あればなり。」と此なれば靈魂を知ること早きに失する時は遂に之れ

新著紹介

氣賀勘重氏解說經濟政策後篇上卷フィリッポヴィッチ氏經濟政策後篇上卷

三邊金藏

策論にして、是を四部に分ち第一部に於ては交通の二篇より成る。卽ち本書前半約四百頁は交通政榜世られたるフイリッポヴィッチ氏の經濟政策の本書は其名の示すが如く氣質教授が前に解説上

機關の一般に亘りて其効用並に發達史を叙説す蓋し總論なり。第二部は更に是を二章に分ち第一章を以て鐵道の組織及其政策を研究し、第二章と以下、強力。最後に第四部海運政策の一文は正に一層多味多趣たらしめたり。第三部は内地水路に動する研究にして、此事項に闘する多のは管理經營の方法より通航料に闘する事まで細大となく之を叙述せり。最後に第四部海運政策の一文は正に百額を合っ方法より通航料に闘する事まで細大となく之を叙述せり。最後に第四部海運政策の一文は正に百額を合っ方法より通航料に闘する事まで細大となく之を叙述せり。最後に第四部海運政策の一文は正に百額を合う方法より通航料に関する事まで細大となく之を叙述せり。最後に第四部海運政策の一文は正に百額を持つ方法と表示。

を論せるの項は「デパートメントストーア」消費を論するに第一部第二章に載せたる小賣商業との關係食料品警察不正競爭鎮壓策など、小賣商業との關係食料品警察不正競爭鎮壓策など、大ントストーア」及消費組合、デパートメントストーア」行商其他と、大いストーア」及消費組合と小賣商業政策は

123

體を九節に分ち取引所に闘する事項は其性質たる 文字もあり。 ざるなり。 頭に浮べつく讀み行 の情況サテハ激烈なる競爭に伴うて動きすれば發 生せんとする蜂風例 組織たると効用たると改良策たるとを問はず悉 之を論述せり。 せる第五節の如き普通の銀行論に稀に見當る好 簡單明瞭に叙説しあるのみならず銀行と工業と 銀行論にあらん程の事項は何にくれ 合の二つが所在に並び起りて小賣商業者を左 眼前に活躍するが如くに思れて興味決し して或は失敗し或は成功せる秘策の跡なども宛 却説第二部は所謂銀行政策にして 次に第三部は即ち取引所論にして全 へば彼の不正桝事件などを念 ときは先進文明の諸國が ~ある我邦最近 -となく

時事新報記者が嘆稱せるが如し。 にして飜譯に非ざるにせよ邦文に引き直し難き外 る流暢にして毫を澁滯の痕を止めざるは真に先に 内容既に右の如くなるに解説者の筆を行るや頗 評者は例合解説

> 意周到なる親切心に多大の敬意を拂はんと欲する 者に便せんと一言して其對照表を掲げられ 者なり。 照して以て經濟政策の一部分のみを窺はんとする 初學者の爲め普通の叙述法と本書の叙述法とを對 かられ 國語而 順序を捨てく大體に於て舊來の順序に從ひたれば の序文に於て原著者は最新其初に採用せる叙述の り。否質に然るのみならず、 書として是を世の經濟に志ある者の左右に たる教授の技倆に敬服せざるを得ざる者な 要之評者は有益にして興味に富み且つ親 評者は解説者が本書 たる用 シッ

前號(第三卷)目次 次

最惠國條款の沿革 英國の銀行準備金問題(其一) 堀 板 倉 江

自然法に闘する學説の變遷を論ず

H

論題未定

 \mathbf{III}

人生の意義及び價値(其四)

演

箕 作 元 八 同

雑

イスパニア大艦隊破滅談

橋水 山田 誠四寅新 一方一太 郎 吉 郎 郎 教育史上の自然主義(其三)

高澤久石

墺匈國銀行の外國為換政策

教育史上の自然主義(其一)

遊戯の説(其一)

ルの後半世(其三完)

著紹介

英國工場法の淵源(其二) 遊戯の説

成友著大鹽平八郎

河

秀

號 豫 告

論 說

人生の意義及價值(其五

III

鄉 重

兵

石 太

高

氣

聊 Fi 寅 次

方 吉